

〔I〕

- 問1 リンカーンの番になった時、もう午後 5 時になっていること、自分の演説はおそらくダグラスと同じくらいの時間がかかること、ダグラスはそのあとなおそれに答えて演説する予定になっていることを、彼は聴衆に確認した。
- 問2 (1) 集中力が現代に比べて極めて高かった。
(2) 長く複雑な文を理解する能力が非常に高かった。
(3) 討論されている問題をよく理解していた。
- 問3 ダグラスはリンカーンに 7 つの質問をしたが、そのどれもが、聴衆が当時の重要な問題をよく知っていなければ意味を成さなかったであろう。
- 問4 2, 4

〔II〕

- 問1 私は瞑想すればするほどますます、人間としての我々の生き方に関して何か欠けているものがあるように感じた。
- 問2 仏教に基づく瞑想を、患者が持続的な痛みといった医学的症状に対処するのを助けるのに使えらしたらどうだろうか。
- 問3 人々のストレスの大きな原因を作り出しているハイテク産業の中心地が、同時にストレス低減法の中心地にもなっていること。
- 問4 3, 6

〔III〕

1. Life in accordance with the spirit of Zen leads you to realize those “trivial things” that have been in your mind but have never come to your awareness. These “trivial things” themselves will become “important things,” when they come to influence your whole life.
2. Each way of living is equal in its importance. For this very reason, you must think on your own about how you ought to live, instead of being influenced by others or following the trend of the time.